

2020年11月30日

吉岡 政昭 様

D I N S 北海道株式会社

代表取締役 下田守彦

「産業廃棄物管理型最終処分場」建設の「事業説明会」に関する  
ご質問への回答書

謹啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。今月13日に弊社開催の「産業廃棄物管理型最終埋立処分場に関わる事業説明会」にご参加いただき、誠にありがとうございました。

さて、今月16日付の貴信にてご照会のありました「産業廃棄物管理型最終処分場」建設の「事業説明会」に関するお問合せの件につきましては、下記のとおり回答いたしますので、ご査収の程お願い申し上げます。

謹白

記

1. 「開催内容に対してのご意見について」

(1) 今回の説明会において全体時間を区切って運営しようとしたのは、当日冒頭で申し上げましたとおり、新型コロナウイルス感染への対策の一環として、長時間の開催を避けるべきと判断したものです。限られた時間の中で、弊社並びに大栄環境グループについて、また弊社が安平町で計画している「産業廃棄物管理型最終処分場」の事業計画について、ご参加の皆様丁寧に説明差し上げるため、今回の様な時間配分となりました。

「質問時間を十分に保証していない」という点に関しては、ご指摘のとおりと認識しておりますので、当日もご案内いたしましたとおり、今後もお問合せ等を承るなど丁寧な対応を行って参ります。

(2) ご指摘のとおりと認識しておりますので、今後の参考とさせていただきます。

(3) ご指摘の点について、説明することは考えておりませんでした。

(4) ご指摘のとおりと認識しておりますので、地域のみなさまから信頼していただき、ご理解・ご協力をいただけるように努めて参ります。

2. ご質問に関して

(1) 今回が初めてではありません。弊社が大栄環境株式会社の子会社となって以降に、施設の立地場所である「早来北進自治会」様ならびに施設への搬出入路となる「守田自治会」様への説明会を開催させていただいております。